



学校安全ネットワーク情報

平成22年11月号

Vol. 3

下落合小が文部科学大臣表彰に！

下落合小学校安全ネットワーク「ふれあいの会」が、子どもの安心安全な学校教育活動に貢献する優れた活動を行っている団体として、文部科学大臣が表彰する「学校安全ボランティア活動奨励賞」を受賞しました。

長く、地道な地域とのコラボレーションが、大きな成果に繋がりました。

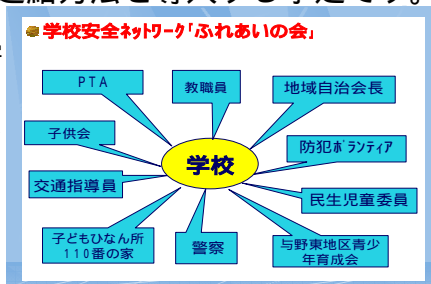
“Hello Safety” 下落合小学校

本年8月30日、教育委員会より学校安全ネットワークモデル校に委嘱され、防犯ボランティア等の見守りを拡充してきました。本校では、平成17年度に発足した「ふれあいの会」が母体となり、毎年2回（10月・2月）、下図の「ふれあいの会」組織図の各団体と情報交換を行い、児童の登下校の様子や学校防犯体制の確認、見直しを図っています。

今年11月には、その「ふれあいの会」が、今までの活動の取組が認められ、文部科学大臣から「学校安全ボランティア奨励賞」を受賞しました。また、2学期より学校警備員が半日勤務となりましたが、午後は地域の方が正門ボランティアとして立っています。さらに、防犯ボランティア（77名）、民生委員等地域の方々の協力で、児童の見守りや声かけ活動を実施しています。

そして、12月から、保護者の輪番制による「下校時保護者声かけボランティア」を立ち上げ、学校と保護者、地域の皆様の多くの見守りで、より安心安全な学校・地域環境づくりの充実を図ります。今後、緊急な事態に対応する緊急情報の発信を担い、携帯メール等による連絡方法を導入する予定です。

下落合小学校が目指す学校安全ネットワークイメージ



“Hello Safety” 島小学校

本校では、学校警備員中心の学校防犯体制から、多くの人の目による「学校安全ネットワーク」中心の学校防犯体制へ段階的に移行しその充実を図るため、7月にPTA・地元自治会のご協力を得て、保護者・地域の皆様から新たに校門付近を担当する防犯ボランティアを募集し、20名弱の方々の応募をいただきました。そこで9月からは、従前の防犯ボランティアの皆様も含めて、校門付近・自宅周辺・登下校時等での児童の見守りを、可能な場所と時間で実施していただいております。

また、校内及び校門付近での見守りを厚くするため、週2回のPTAパトロールの開始時刻を午後4時から午後3時に繰り上げ、従来の自転車パトロールも継続実施していただいております。

さらに、学校では、児童への安全指導の徹底、防犯灯の設置、看板プレートの作成・掲出、教職員の校門及び校内の巡視等を実施するとともに、学校とPTA、児童の健全育成に関わる地域の皆様による学校連絡会（7月）や、臨時の防犯ボランティア会議（9月）の開催等を通して、保護者・地域及び関係機関との連携を一層深め、児童の安全確保に向けての「学校安全ネットワーク」の充実を図っているところであります。


右：島小学校下校時の防犯ボランティアさん。すっかり顔なじみになりました。



左：「気をつけてお帰りよ」「またあした！さようなら」と、いつもの下落合小学校



防犯ワンポイントアドバイス

いかにして、地域の方々のご理解ご協力  を学校安全ネットワークに繋げるか、ここが、最も重要なポイントです。教育委員会としましては、自治会の回覧板を通して、現在各小学校が、学校安全ネットワークを鋭意構築中であること、校長から協力依頼があった場合は、できる範囲でご協力をいただきたいことを、市内全世帯に呼びかけることでバックアップしてまいります。また、防災無線による下校時の児童見守りのお願い放送を、児童自身の声に変更しました。地域の方々には願いが届きますように...